

2015年5月15日
すばるケアプランサービス・ヘルパーステーション

ストーマケアの基本 -装具選択とスキントラブルへの対応方法-



コンパテック ジャパン株式会社
プロフェッショナルサービス室
皮膚・排泄ケア認定看護師
青木 詩恵



本日の内容

1. ストーマとは
2. ストーマ装具の基礎知識
3. 社会復帰用装具選択の基本
4. ストーマ周囲にみられる皮膚障害

ストーマとは

消化管や尿路を人為的に
体外に誘導して造設した開放孔。
前者を消化管系ストーマ、
後者を尿路系ストーマという。
広義にはその他に生じた
開放口を含む

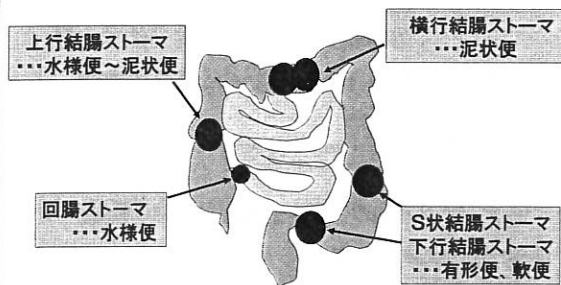
1) 日本ストーマリハビリテーション学会 ストーマリハビリテーション学用語集 金原出版 2003, p.66.

ストーマ造設に伴う変化

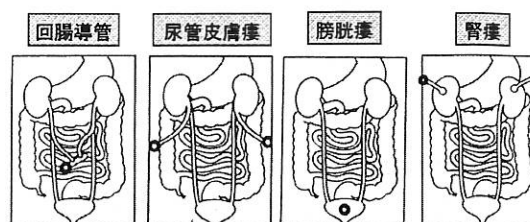
- ・ 本来の排泄経路でない部分に造設された排泄孔→排泄経路の変更
- ・ 非禁制ストーマの場合、患者は排泄のコントロールを失う→特別なケアの獲得
- ・ 身体的変化→Body Imageに影響

4) 渡邊千登世 "ストーマ(人工肛門・人工膀胱)造設患者のケア" 看護実践の根拠を問う 東京 南江堂 2007, p.151-161.

消化器系ストーマの特徴



尿路系ストーマの特徴



9) 大石賢二 "尿路ストーマの分類と各術式の利点・欠点、標準的造設術式" ストーマリハビリテーション実践と理論 東京 金原出版株式会社 2006, p.68-73.

Copyright © PS dept.



本日の内容

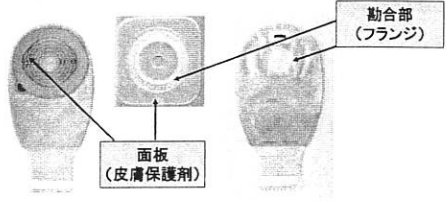
1. ストーマとは
2. ストーマ装具の基礎知識
3. 社会復帰用装具選択の基本
4. ストーマ周囲にみられる皮膚障害

7

Copyright © PS dept.

装具について

装具は皮膚粘着部とパウチ(ストーマ袋)からなり、カスタムカットやプレカットタイプ(既成孔)のもの、下部開放型、閉鎖型など排泄口による分類がある。アクセサリ類を含めると多くの種類がある。



8

Copyright © PS dept.

ストーマ装具の種類

オープンエンド



ドレナブル



インビジクロース



凸型ワンピース



ウロストミーパウチ



平型フランジ



凸型フランジ



ドレナブル



エスティームシナジー



9

Copyright © PS dept.

ポリマーブレンド系皮膚保護剤の新分類表 吉川分類(2007)

種別	B: PIB (ポリイソブチレン)	S: SIS	B: PIB S: SIS	B: PIB S: EVA	B: PIB M: マイクロ ファイバー
種水性 ポリマー	K:カラヤガム P:ベクテン		KPBS系 プロテア ユーケア		
種水性 ポリマー	C:CMC P:ベクテン	CPS系 ニュースイスロール クリア(A) デュラプラス	CPBS系 フレックス デュラプラス デュラヘーシブ ウルトラグッド ニュースイス ロールER(B)	CPBE系 フレックス ウェア	CPBM系 フレックス スタンドM
種水性 ポリマー	C:CMC P:ベクテン F:コットンファイバー	CPFB系 ソフトフレックス GX親水性皮膚保護剤			
種水性 ポリマー	C:CMC	CS系 ニュースイスロールクリア (C) キュラガード マイルドキュラガード ニュースイスロール クリア(B)			

参考文献 吉川隆浩「最近の皮膚保護剤について」編纂的分類表の作成、日本ストーマ・造形リハビリテーション学会誌、vol.23(2)、3-7、2009

10

Copyright © PS dept.



本日の内容

1. ストーマとは
2. ストーマ装具の基礎知識
3. 社会復帰用装具選択の基本
4. ストーマ周囲にみられる皮膚障害

11

Copyright © PS dept.

社会復帰用装具選択のための配慮項目

- ① ストーマの位置、種類、排泄物の性状と量
- ② 腹部の硬軟、形状、しわやくぼみの有無
- ③ ストーマの高さ
- ④ セルフケアのゴール設定
- ⑤ オストメイトのケア、生活状況への希望
- ⑥ ランニングコスト

12

① ストーマの位置(骨との関係)

肋骨弓に近接

腸骨に近接

単品系装具を選択して追従させる

13

① ストーマの種類と排泄物の性状

有形～泥状排泄物

バリアケア

溶解する皮膚保護剤

水様性排泄物

デュラヘンシブ

膨潤する皮膚保護剤

14

② 腹壁の硬軟

柔らかい腹壁

普通の腹壁

硬い腹壁

二品系

単品系

二品系

単品系

15

② しわの種類

伸ばして装具でしっかり固定する

伸ばせるしわ

伸ばせないしわ

各種皮膚保護材で補正する

16

バリケアウエハー
(板状皮膚保護材)

- ・ストーマ周囲の深いしわやくぼみを補正する合成系の補正用皮膚保護剤
- ・肌に優しい皮膚保護剤バリケアを使用している

17

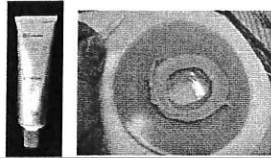
コンバテックシール
(用手成型型皮膚保護材)

- ・ストーマ周囲のしわやくぼみにあわせて、必要量だけ手で練って自由に成形できる補正用皮膚保護剤
- ・排泄物の漏れを防ぎ、皮膚を保護する。ノンアルコールで皮膚への刺激がない。

18

**バリケアペースト
(練状皮膚保護剤)**

- ・ペースト状の皮膚保護剤
- ・ペーストは、ストーマ周囲の陥没を補正する。皮膚に直接つけないで、面板につけてからアルコールをとばして貼る方法が勧められている
- ・アルコールを溶剤としている場合は、びらん面などに直接使用するのは禁忌



ストーマ近接部皮膚の細かなしわやくぼみを埋める時に使用

参考文献：徳永恵子監修・最新ストーマケア・マニュアル、第2章 日常生活管理と器具、西学医術社、p20～22、2001年

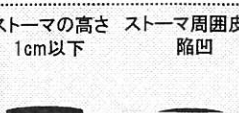
③ ストーマの高さ

ストーマの高さ1cm前後



平面装具

ストーマの高さ 1cm以下



凸面装具(ベルトを併用)
腹壁の硬軟を考慮

ストーマ周囲皮膚 陥凹

④ セルフケアのゴール設定



⑤ オストメイトの希望の確認

- 1 短期交換したい
- 2 長く持たせたい
- 3 簡単なケアにしたい
- 4 なるべく安価にしたい など

⑥ ランニングコストを考慮

貼付日数の目安を参考に1ヶ月ごとの装具代を考える

	単価	1ヶ月の経費
ワンピース 例: エステイム インビジクローズ ドレインパウチ	1枚395円 1-2日交換	5,925 ~ 11,850円
ツーピース 例: M7ランジシリーズ(平型) + バリケアナチュラ インビジクローズドレインパウチ	1組1,268~1,560円 5-7日交換	6,685 ~ 7,608円



本日の内容

1. ストーマとは
2. ストーマ装具の基礎知識
3. 社会復帰用装具選択の基本
4. ストーマ周囲にみられる皮膚障害

1. 観察項目

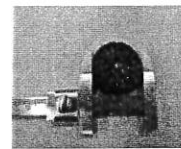
- 1) ストーマサイズや形状変化の有無
- 2) 排泄物の漏れ: もぐり込み、皮膚保護材の溶解とその方向
- 3) 使用器具、皮膚保護材の種類、器具装着期間、装着面の変化
- 4) スキンケア方法、器具交換頻度、手技
- 5) ストーマ周囲皮膚: 発赤、びらん、潰瘍、膿疹、丘疹、
鱗屑、掻痒感、疼痛、色素沈着、色素脱出の有無
- 6) 全身状態、原疾患の治療状況など

57) 参考文献 ストーマリハビリテーション講習会実行委員会: ストーマ周囲のスキンケアと皮膚障害, 251-259, ストーマリハビリテーション実践と理論, 金原出版, 2006.

25

ストーマサイズの計測

縦 × 横 × 高さ



26

ストーマにおけるスキンケア

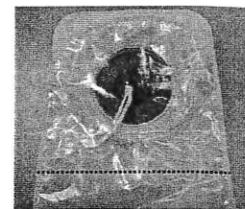
ストーマスキンケアの原則

- 皮膚の清潔
器具交換日は必ず器具を外して、ストーマ周囲を石鹸で洗う
- 刺激物の除去
皮膚障害の原因となる皮膚保護剤、排泄物、汗、洗浄剤などはすべて取り除く
- 機械的刺激の軽減
皮膚保護剤の乱暴な剥離や必要以上の頻回な器具交換を避け、時間をかけてゆっくりはがす習慣をつける
- 感染予防
感染予防には皮膚の清潔が大切である

20) 大村裕子: "ストーマのスキンケア" よくわかるスキンケア・マニュアル, 東京, 照林社, 1998, p.74-79.

27

尿路系ストーマ



写真提供: CVT-US

ステントカテーテルの管理

ウロストミー用バッグの使用方法

- ・ スキンケアの方法は消化器系ストーマと同様に行う
- ・ ステントカテーテルは抜けないように注意しバウチの逆流防止弁手前に設置する

33) 山田瑞子: "周術期ケア" ストーマリハビリテーション実践と理論, 東京, 金原出版, 2006, p.166-172.

28

尿路系ストーマ 器具交換手順のヒント

ストーマサイズより小さめのしっかり巻いたロールガーゼを使用するとスキンケアや、面板装着が容易になる

36) 佐内結美子: "ストーマ周囲皮膚障害とその対策" ストーマリハビリテーション実践と理論, 東京, 金原出版, 2006, p.258-262.

29

ストーマ周囲に見られる皮膚障害

<主な要因>

- 1) 排泄物の漏れによる接触性皮膚炎
- 2) 粘着剤・皮膚保護剤
- 3) 感染
- 4) その他

55. ストーマリハビリテーション講習会実行委員会: ストーマ周囲のスキンケアと皮膚障害, ストーマリハビリテーション実践と理論, 東京, 金原出版, 2006, 251-259.

30

Cunatite (U)
PS dept

皮膚障害の種類 排泄物の漏れなどによる接触性皮膚炎

要因: ① 不適切な装具選択
② 装具の穴開けが大きすぎる
③ しわ、くぼみの補正不足
④ 不適切な交換計画(頻繁な装具交換、漏れてからの交換)
⑤ 体重の増減による腹壁の変化

症状: 発赤、びらん、痛みを伴うことがある

治療: ・皮膚障害の程度に応じて創傷被覆材を使用して治療環境を整える
・ステロイド外用剤を使用する場合は必要な期間に限定して使用し、治療目的を果たしたら中止する
・外用剤はローションタイプが望ましい

57) ストーマリハビリテーション講習会実行委員会: ストーマ周囲のスキンケアと皮膚障害, 251-269, ストーマリハビリテーション実践と理論, 金沢出版, 2006.

31

Cunatite (U)
PS dept

皮膚障害の種類 排泄物の漏れなどによる接触性皮膚炎

要因別ケア:

- ① 座位で評価し腹壁はストーマの形状に応じた適切な装具を選択する
- ② 面板はストーマサイズより2~3mm大きくカットする
- ③ しわ、くぼみの部位、深さ、形状に合わせて各種皮膚保護材で補正し密着させる
- ④ 皮膚保護材の溶解・膨潤の程度に応じて適切な交換計画とする
- ⑤ 体重の増減により腹壁やストーマの形状が変化する場合、再度評価し適切な装具選択をする

57) 参考文献: ストーマリハビリテーション講習会実行委員会: ストーマ周囲のスキンケアと皮膚障害, 251-269, ストーマリハビリテーション実践と理論, 金沢出版, 2006.

32

AP1 2011 OC002
Cunatite (U)
PS dept

症例1

ケア介入後使用装具:
バリケアナチュラフレンジ45mm
バリケアナチュライレオストミーパウチ
コンパテックシール バリケアパウダー

装具変更理由:
糜爛面に密着しやすいバリケア
(親水性コロイド配合比が高く、吸水性に優れている)

結果: 糜爛消失し、4日毎の装具交換が可能となった。
ストーマ造設後、初めて安心して眠れるようになった。

33

Cunatite (U)
PS dept

症例2 真菌症(カンジダ)

症例: 60歳代 男性
疾患: 膀胱腫瘍
ストーマ: 回腸導管
ストーマサイズ: 25×35×20mm
装具: 混合系ツーピース
交換頻度: 3日ごと

その他: 皮膚は赤く、落屑がみられ、
掻痒感を伴う。

治療: 検体を採取して確定診断を行う。
抗真菌剤を使用する。

ケア方法:
排泄物の漏れを予防する。
皮膚が浸軟しないよう適切な装具交換大切。症状が強い場合には薬剤の塗布を考慮し、短期交換の装具へ変更。蒸れないよう衣服の調節を行う。

34

Cunatite (U)
PS dept

症例3

ケア介入後使用装具:
バリケアナチュラMフレンジ(M)
バリケアナチュラインビジクローズドレインパウチ

装具変更理由:
糜爛面に密着しやすいバリケア
水様性排泄物の潜込みを防止できるMフレンジ
ストーマ周囲の固定に優れているステーションナリーフレンジ

結果: 皮膚炎治療

35

Cunatite (U)
PS dept



本日の内容

1. ストーマとは
2. ストーマ装具の基礎知識
3. 社会復帰用装具選択の基本
4. ストーマ周囲にみられる皮膚障害

36